データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
001	00129	転出先住所（確定）_市区町村コード	住民情報			X	6			条件付き必須	転出先住所（確定）の住所（都道府県から市区町村まで）を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ※※00100117がnullでない場合	◎
001	00130	転出先住所（確定）_町字コード	住民情報			X	7			条件付き必須	転出先住所（確定）の住所（町字）を一意に識別するコード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること ・転出先住所（確定）に町字がない場合は、0000000を設定すること ※※00100117がnullでない場合	◎
001	00131	転出先住所（確定）_都道府県	住民情報			N	4			条件付き必須	転出先住所（確定）の住所における都道府県	※※00100117がnullでない場合	◎
001	00132	転出先住所（確定）_市区郡町村名	住民情報			N	12			条件付き必須	転出先住所（確定）の住所における市区郡町村名	※※00100117がnullでない場合	◎
001	00133	転出先住所（確定）_町字	住民情報			N	120			条件付き必須	転出先住所（確定）の住所における町字（丁目を含む）	※※00100117がnullでない場合かつ00100130が0000000でない場合	◎
001	00134	転出先住所（確定）_番地号表記	住民情報			N	50			任意	転出先住所（確定）の住所における番地号の日本語を含む表記（住居表示を実施していない区域においては「番地」、住居表示を実施している区域においては「番」及び「号」で表記する）	転入通知年月日が空白でない場合かつ転出先住所（確定）に番地号が存在する場合は、出力すること	◎
001	00135	転出先住所（確定）_方書	住民情報			N	300			任意	転出先住所（確定）の住所における方書	転入通知年月日が空白でない場合かつ転出先住所（確定）に方書が存在する場合は、出力すること	◎
001	00136	転出先住所（確定）_郵便番号	住民情報			X	7			条件付き必須	転出先住所（確定）の住所における郵便番号	※※00100117がnullでない場合	◎
001	00137	外国人住民となった年月日	住民情報			DATE	10			条件付き必須	外国人住民の住民となった年月日	不詳日を許容する（不詳の場合は、データ要件・連携要件の標準に規定するとおり出力すること） ※※00100007が2の場合	◎
001	00138	外国人住民となった年月日_不詳フラグ	住民情報			X	1			条件付き必須	外国人住民となった年月日が不詳の場合に、不詳であることを示すフラグ（0：不詳でない、1：不詳）	※※00100007が2の場合	◎
001	00139	外国人住民となった年月日_不詳表記	住民情報			N	72			条件付き必須	外国人住民となった年月日が不詳の場合の不詳日表記	※※00100138が1の場合	◎